

認知症と虐待

2017/11/17

身体拘束廃止未実施減算 追加要件

- 身体拘束の適正化に向けた対策会議を3ヶ月に1回以上の頻度で開催し、その結果を介護職員に周知する
- 身体拘束の適正化に向けた指針を整備する
- 身体拘束の適正化のための研修を定期的で開催し、介護職員などに受けてもらう

2017/11/17

運営について

- グループホームと地域密着型の特養・介護付きホームについては、運営推進会議を対策会議として活用することも認められる方向。
- 詳細は、年度末にかけて詰めて行き、固まり次第通知するとしている。

2017/11/17

他者ケアからセルフケア へのすすめ

ほんとうに伝えたいこと

2017/11/17

実際にあった虐待の事例

- 夜間、オムツ交換の時間となったので、Aさんのオムツを取り替えようと訪室し声をかけたが起きない。Aさんのオムツに手を入れ確認したところ尿で汚れていた為、そのままオムツの交換を始めた。すると突然Aさんが目覚め、大声を出し、スタッフの髪を引っ張ったり、顔を殴るなどの暴力を振るい抵抗した。

2017/11/17

なぜ？

- なぜ、突然Aさんは大声を出し、スタッフの髪を引っ張ったり、顔を殴るなどの暴力を振るって抵抗したのでしょうか？

2017/11/17

その後の男性スタッフの対応は？

2017/11/17

反応（リアクション）の姿

- あまりにも突然の出来事に思わず反応してしまい、Aさんの胸などを殴ってしまった。

2017/11/17

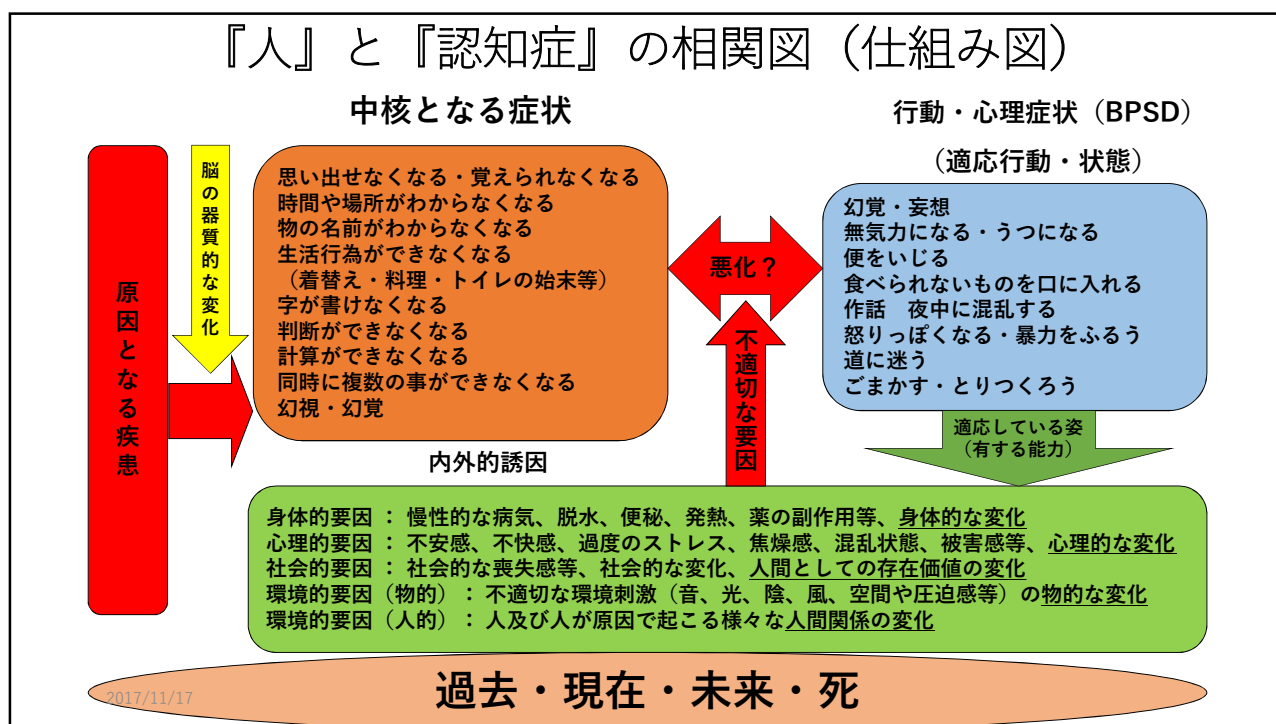
応答（レスポンス）の姿

- その状況を事前にアセスメントできていたか？
- 業務をこなす事（オムツ交換）に重点が置かれてはいなかったか？
- Aさんが目覚めた時の反応を当たり前予測できていたか？

2017/11/17

「予測を立てて考え、行動する力を養う」

2017/11/17



では、このような場合は？

- 夜、眠らない方がいらっしゃいます。昨夜も不眠でした。就寝したかなと思いきやすぐに起きてきます。
- あなたはどう応じますか？

自分の現在地を知る

自分の「べき」を考える

2017/11/17

なぜここにいるのか？

- やりたくないのにやっていることはなんですか？



- やめるとどうなるのか

2017/11/17

なぜここにいるのか？

- やりたいのにやっていないことはなんですか？



- やるとどんな怖いことが

2017/11/17

ブレーキ 恐怖の記憶

- 理由 なぜその恐怖を持つようになった

2017/11/17

法律

- 「べき」

2017/11/17

少し為になる話
がんばっているあなたへ

2017/11/17

職人の4つの返事

2017/11/17

ある職人さんのお話

- 職人の返事は4つでいい



- 『できる』のか
- 『できない』のか
- 『やりたい』のか
- 『やりたくない』のか



- 職人の世界では「できないけど、やりたい」という気持ち大切にするという

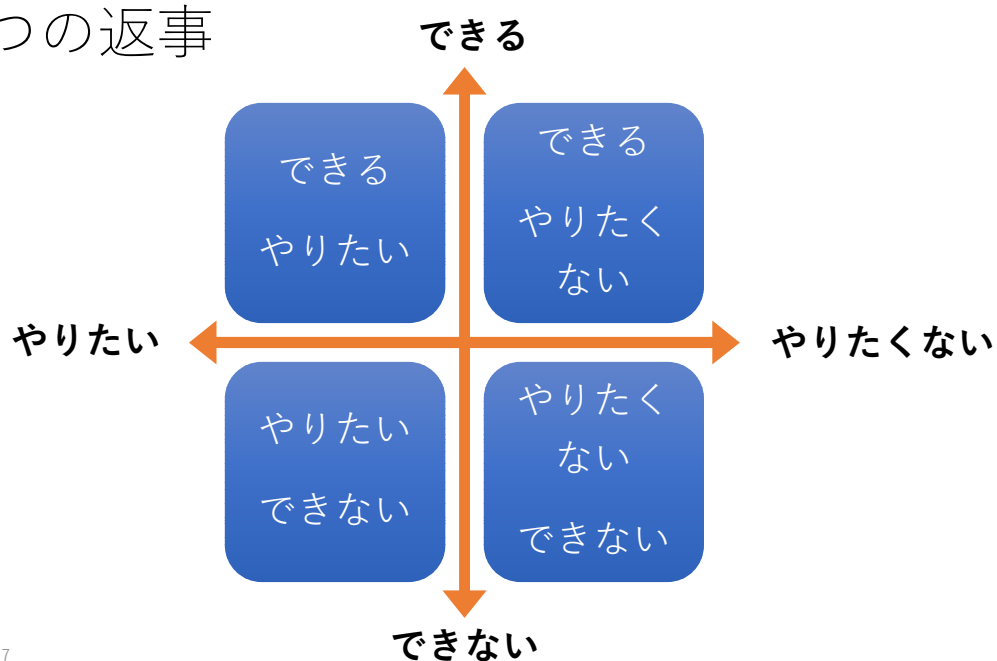
2017/11/17

職人の4つの返事

- X軸→「できる」 \longleftrightarrow 「できない」
- Y軸→「やりたい」 \longleftrightarrow 「やりたくない」
- 人は、この組み合わせで動く生き物
- 一番幸福なのは？「やりたい」かつ「できる」
- 人は、やりたいことをするのが本来の姿

2017/11/17

4つの返事



2017/11/17

4つの返事の整理①

- 「やりたい」 + 「できる」 →大いにやるべき
- 「やりたい」 けど 「できない」 →ぜひチャレンジすべき

2017/11/17

4つの返事の整理②

- 「やりたくない」 けど 「できる」 →できればやめたほうがいいが、それをしなくてはならないのなら動機づけを見直して、なるべく「やりたい」 + 「できる」 パターンに近づけてみよう
- 「やりたくない」 + 「できない」 →これは、絶対やらないほうがいい

2017/11/17

大切なこと①

- やりたいことだけを行うのは、もったいない
- 「やりたくてもできない」ことに積極的に立ち向かうこと
- 実際に、頭と脳をよく使うことができるのがこの組み合わせのときだ

2017/11/17

大切なこと②

- 「やりたい」という思いからくる工夫とネバリが脳の発達を促す原動力になる

2017/11/17

気をつける点

- 人は「できない」ことを「やりたくない」と思う傾向があるということ
- 自分のホンネを、もう一度考えるいい機会と考えるといい
- 「それができたら自分は変わるかもしれない」と思えるなら、やるべき

2017/11/17

自分を疑え！

- 本当に「やりたくない」ことなのか？
- やれる可能性を考える前に、「年をとったのでムリは禁物だから」と、年齢のせいにはしていないだろうか？

2017/11/17

大切なこと

- 「できない」ことを疑い、「やりたい」ことをずっと探しながら生きることが、脳を健全にコントロールする基本姿勢
- 諦めた瞬間にこそ、脳の萎縮が始まる

2017/11/17

健康の秘訣は

嫌な仕事をやらない

2017/11/17

質問 1

じぶんのとても大事にしている人に
介護してもらえば

1. 人が良いですか？
2. ロボットが良いですか？

2017/11/17

そしてその理由は？

2017/11/17

条件

- ちなみに、機能・性能は人もロボットも同水準とする

2017/11/17

まずはじぶんで考えてみて下さい

2017/11/17

質問 2

じぶんが介護してもらうならば

1. 人が良いですか？
2. ロボットが良いですか？

2017/11/17

そしてその理由は？

2017/11/17

条件

- ちなみに、機能・性能は人もロボットも同水準とする

2017/11/17

まずはじぶんで考えてみて下さい

2017/11/17

では
質問 1 と質問 2 を
グループ内でシェアして下さい

2017/11/17

質問 1 の参考結果（ベース）

- 「自分の大事にしている人ならば『人』はいい」がほぼ全員一致したものだった。
- 理由は「その人に必要なこと・細かな気配り、その人に応じたオーダーメイドな介護をしてもらいたい」が一番理由として多かった。
- 類似意見として「心を通わせることが糧になるとおもうから」というのが次点で挙がった。
- 要は自分のその人を大事にしている気持ちと同じくらい、ケアする人にも大事にしている気持ちをもって関わってもらいたいということだ。

2017/11/17

質問2の参考結果（ベース）

- やはり人を希望する人が多かったが、グループによってはロボット派が一定数いた。
- ロボット派の人は「（人だと）申し訳ないから」「とても辛い状況ならば人というより、それこそ機械的にしてもらう方が楽だから」「体重が重いから人だと可愛そうだし」など、とても繊細な意見が多かった。
- 要は『人』の介護であると（自分が）気遣ってしまうことが負担になるという意見だ。

2017/11/17

質問結果から

- 「あなたに関わる利用者や家族へも同じ視点を持って下さい。その利用者さんは誰かの『大事な人』なんです。だから『人』にしてもらいたいと挙げた理由は、そのままその利用者への家族のニーズです。
- 利用者さんはあなたが感じたように「申し訳ない」等と思っているかもしれませんが。その気持ちを汲みながら今どのケアが最適なのかを毎回受け取り行って下さい。

2017/11/17

さらなるココロの深掘り（セルフケア）

- その「あなたにとって大事な人」と想定した時に、出てくるあなたがしてあげたいことってというのは、そのまま「自分にしてあげてほしいこと」なのだ。
- つまり、それが「自分を愛する」ということだということだ。
- 「愛」の反対は「恐れ」といわれる。
- 恐れを手放したければ、要は自分を愛すればいいと聞く。

2017/11/17

つづき

- つまり、自分の一番愛する人が、例えば今のあなたの悩みを告げられたら、何を言ってあげたいと思うか？
- 時には、叱咤することもあるかもしれない。
- 「今を生きようよ。過去に生きるのはそろそろ卒業しようよ」というかもしれないし、「そこにとどまらずに、逃げな」というかもしれない。

2017/11/17

最後に

- そして、自分が悩んだとき、自分を大事にできていない時は、「同じ状態に大事な家族がなっていたら、私はどうしてあげたいかな、どんな声をかけてあげたいかな」と考えて見る
- 「自分のことをどうしたい」が、なかなか出てこないとき、いったん他人への目線に移すことで気付く、そんな方法なのだ。
- 特に他人に尽くしがちな人、頼りにされることで自分に価値があると思いがちな人に、してもらいたい方法である。

2017/11/17

セルフ（ストレス）マネジメントのすすめ 7つの大切なこと（習慣）

1. 自分も他者もわかろうとしてみてください
2. 自分の「べき」「ねば」を開放してみてください
3. 魔法の言葉を使ってみてください⇒「へ～そうなんだ」
4. わからないことはちゃんと尋ねてください
5. 他者にウソをついても、自分にウソをつかないでください
6. 相手にとって受け取りやすい言い方をしてみてください⇒「好きな人に告白するような感じで」
7. 忙しい時こそ自分の心をつめる機会を持つことを忘れないでください

2017/11/17

チームマネジメントのすすめ 4つの自問

- ・ チームで共有していますか？
- ・ チームで合意形成していますか？
- ・ チームで同じ方向を向いていますか？
- ・ 又は、そうなるようそれぞれが努めていますか？

2017/11/17

トライアングルケアのすすめ

自分と他者の立ち位置・役目を考える

お互いに向き合うのではなく同じ方向をみる

2017/11/17

トップマネジメントのすすめ 3つの自答

- 決断をする
- スタッフが自由に仕事しやすい環境を創る
- 責任をとる

2017/11/17

😊有難う😊

♥自分を大切に♥

2017/11/17